

# 開一小だより

第367号

平成29年4月28日発行

練馬区立開進第一小学校

校長 石神 徹

## 夢は大きく 声はもっと大きく

校長 石神 徹

引き締まった朝の空気に包まれた体育館。子どもたちの視線は舞台に注がれています。委員会活動を導く各委員長が静けさを心地よく破るがごとく、自らの声を627人の子どもたちに届けます。

4月下旬、新年度の委員会活動が発足し、活動の内容やお願いを伝える集会を行いました。この集会では、委員会活動を担う6年生・5年生が舞台側に座り、紹介された委員はその場に起立し、姿を示します。

マイクをかわらずに肉声を届ける高学年・送り手の心、その意気込みを受け止めようとする低学年・聞き手の心が重なりあった、美しい時間でした。

多くの子どもたちがともに活動する学校では、放送設備を利用することが多々あります。しかし、一堂に会する会などでは、肉声で全員へ伝える気概をもつことが活動への真剣さを高めます。見えない心を見えるようにする・・・その一つが発声と言えましょう。昨年度の道徳授業地区公開講座で話された落語家・三遊亭圓窓さんの言葉の中で、私の座右の銘としたいものが、“夢は大きく、声はもっと大きく”です。

やる気ある子どもの声にはつやとほりがあります。今、魁(さきがけ)となっている高学年の姿はあこがれ。これをさらに広めていきます。

3ライオン・2犬・1小鳥・0魚、4ぞう・3ライオン・2ねこ・1ねずみ・0貝、これは何でしょう・・・。教室に掲示されている声のものさしの一例です。4の声(校庭で、元気いっぱい)、3の声(学級みんなへ、大きく)、2の声(班やグループ、ふつう)、1の声(おとなりへ、小さく)、0の声(聞く・聴く)と言うこともあります。気概のある発声は一朝一夕には培われません。時と場合を意識して、日常生活・学習の中で鍛えられるものです。家庭に置き換えることができます。家庭生活は少人数ですので、先ほどのものさしで言えば、2の声程度でしょう。朝の“おはよう”はかるやかに、“いってきます”は元気よく、“いただきます”“ごちそうさま”は命への感謝を込めて。家庭では、声に表情を加えるように。同じ2の声であっても、心のこもったあいさつ、発声を繰り返すことで、心をしっかりと表出することができる子どもになれます。家庭での発声は学校や社会での気概ある姿の第一歩です。

6年生の委員長とともに、委員会活動を担う5年生も内に秘めた気合は十分。「ポスターの貼り替えを忘れないようにします。」(美化)「雨の日の翌日は水を少なくしたり、あげないようにしたりして調節します。気をつけて育てます。」「楽しんで活動したいです。」(以上理科栽培)「図書室の約束で今まで知らないものがあつたので、しっかりとみんなに伝えていきます。」(図書)「一輪車などをきれいにそろえます。」(運動)「みんなが喜ぶ活動をします。行事の準備などをしっかりとします。」(代表)

確かに答えた5年生です。そんな心意気を4の声で輝かせる子どもたちを、家庭と学校で手を携えて育てていきましょう。

## 5月の生活目標

### 《きまりを守って生活しよう》

生活指導主任 久保 淳太郎

新年度も早くも一カ月が過ぎました。どの学年の子どもたちも進級した喜びが日々の姿に表れ、はりきった様子が見受けられます。開一小のきまり「開一小のよい子の生活」は、135年の歴史と伝統がある、先輩方が築いてこられた大切なきまりです。一つ一つを大切に、一人一人がきまりを守って生活する心地よさ、集団の中の大切な一人としての意識を感じて、子供たちが気持ちよく生活できるように、指導を進めていきます。ご家庭でも声かけなどのご協力をよろしくお願いします。

## 5月の行事予定

1日(月)	全校朝会、安全指導
2日(火)	5時間授業、地域訪問、尿検査予備日
3日(水)	憲法記念日
4日(木)	みどりの日
5日(金)	こどもの日
8日(月)	全校朝会 委員会
9日(火)	5時間授業、内科検診(1,2,3) 個人面談1
10日(水)	音楽朝会(低)、体育朝会(高) 避難訓練
11日(木)	5時間授業、歯科検診(全) 個人面談2
12日(金)	午前授業(教育会総会のため) 腎臓検査2次
15日(月)	全校朝会、下田移動教室説明会(5年 2:40~)
16日(火)	5時間授業、生活科見学(2) 個人面談3
17日(水)	耳鼻科検診(全学年)
18日(木)	5時間授業、個人面談4 歯科(欠席者のみ)
22日(月)	全校朝会、クラブ 心臓検診(1年・該当者)
23日(火)	午前授業 (校内研究会のため6年5時間)
24日(水)	集会
25日(木)	社会科見学(3年)
26日(金)	新体力テスト
29日(月)	全校朝会、セーフティ教室 クラブ
30日(火)	眼科検診(全)
31日(水)	集会



本年度も図書館管理員さんは、

**米村 智子(よねむら ともこ)**さんです。

読みたい本の相談、資料探しなどお手伝いして  
くださいます。

## 退職者・離任者より一言

### ★退職★

**給食調理 伊東 博行 さん** 「ピカピカの調理室」

開一小の一番の思い出は、給食室全面改装工事でした。八月から今年の一月中旬までの五ヶ月半、私は向山小学校に出向しました。向山小学校の調理員さんたちには、大変仲良くしてもらい、楽しく過ごせました。開一小の新しい調理室、調理員控え室は真新しくピカピカで喜びましたが、使ううちに色々な不具合が発生して、慣れるまで大変でした。そして、慣れた頃には定年で異動です。

それから、運動会やアートの森等の行事、毎日の子どもたちの元気な声や姿を思い出します。三年間ありがとうございました。

### ★転出・任期終了★

**澁谷 歩先生** 「感謝」

9年前に開一小で初めて担任を持ったクラスは、5年5組でした。5クラスという子供たちの人数の多さに圧倒されたことを覚えています。それから9年の月日が流れ、学校の様子も変わりました。台風で東昇降口の前にあった大きな柳が倒れ、ジャングルジムの横の桜が切り株だけになり、すばらしい投てき板ができました。学級数も3クラス平均となりました。しかし、9年前と変わらないのは子供たちの素直な笑顔と、保護者や地域の方々温かさです。

先日、9年前に担任した子に偶然会いました。19歳になり、地域の消防団に入ったということでした。小学校を卒業し、なおまたこの地域のためにという考えをもてるということは本当にすばらしいことです。9年間、子供たちの頑張りや保護者の皆様や地域の方々の温かいご支援のもと、過ごすことができました。本当に感謝しております。ありがとうございました。

**板澤 絢子先生**

6年前の4月に開進第一小学校に赴任したときには、ワクワクした気持ちでいっぱいでした。これからどんな子供たちとの毎日が始まるのかと思うと、ドキドキしたことも覚えています。

開一小の子供たちは・・・元気に挨拶をする子、笑顔いっぱいに校庭を走り回る子、真剣な眼差しで行事に取り組む子、粘り強く学習に取り組む子です。パワフルで素敵な時間を開進第一小学校で過ごさせていただきました。次の勤務先でも「自分らしさ」を大切に頑張りたいと思います。今までたくさんの方々にご指導・ご協力いただきました。本当にありがとうございました。

**宮脇 雅人先生**

7年間お世話になりました。日々の授業の中で子供たちのがんばりを応援し、様々な行事で共に楽しい思い出を作ることができました。1年を終え、子供たちの大きな成長を感じた時にとてもうれしい気持ちになりました。

また7年間という長い時間の中で、卒業生に会えたときや低学年に教えた子供たちと卒業式に参加したときは、格別の思いがありました。これからは少し遠くからですが、子供たちの成長を見守っています。今までお世話になりました。

**金子 和江先生** 「大好きな開一小」

初めて先生になったのが、開一小でした。今でもよく覚えているのは、朝の会で歌を歌っているとき、体全体から声を出し笑顔で歌う姿を見て、ふと感動の涙が出たことがありました。それくらい何事も一生懸命に取り組む姿にいつも私が「もっともっと頑張ろう」という気持ちになりました。新しい学校はまだ始まったばかりですが開一小で学んだことを生かして、毎日一生懸命過ごしていきたいなと思います。皆さんも毎日元気に頑張ってくださいね。

開一小のみなさん、保護者、先生方、主事さん方、本当に本当にありがとうございました。

### 新人育成教員 関 裕美子先生

若葉の大きな銀杏の木に迎えられ開進第一小学校に着任して一年。社会科見学、運動会、アートの森とたくさん行事を始め、日々の学習や生活。何事にもやる気十分で熱心に取り組む児童たちと毎日楽しく学習し活動することができました。保護者の皆様の温かいご理解とご協力の賜物と感謝致しております。お腹の底から大きくきれいな声で毎日歌った歌声は忘れられません。この歌声のように、これからも、互いを聴き合いながら自分をしっかり主張して、友達と仲良く楽しく成長をしてくれることを楽しみにしております。一年間、本当にありがとうございました。開一小的の皆様のますますのご発展を心からお祈り致しております。

### 産育休代替 赤澤 博子 先生 「穀雨の候」

自然豊かな開一小的の校庭では、そろそろオナガのにぎやかな声が聞かれる季節ですね。

1年7ヶ月という短い期間の勤務でしたが、明るく素直で、好奇心旺盛な子ども達と、毎日楽しく過ごすことができました。開一小的の子ども達は、どの学年も気持ちのよいあいさつができることも、うれしかったです。広い土の校庭と、それを取り囲むイチヨウやクスノキ、メタセコイアなどの大きな木々。畑では、季節ごとにいろいろな昆虫が飛び交っていました。開一小的の子ども達が、この素晴らしい環境を身体いっぱいを感じ取って、一人一人が伸び伸び成長することを願っています。これまで、ありがとうございました。

### 用務主事 松林 真由美さん 「感謝の一年」

開進第一小学校では、一年間お世話になりました。短い間でしたが、とても楽しくお仕事させていただきました。赴任中は、教職員の方々をはじめ保護者の皆様、地域の方々、子供たちからいろいろなことを学ばせていただき、また、支えていただきました。本当にありがとうございました。これからも開進第一小学校の益々のご発展をお祈りいたします。

### 給食調理 佐藤 千明 さん 「二年間 ありがとうございました」

開進第一小学校での二年間は、多くの方々に支えられ、充実した毎日を過ごすことができました。給食室の改修工事もあり、皆さんにはご迷惑をおかけしましたが、今年1月からは、新しくきれいになった給食室で仕事をすることができ、とても良い経験になりました。この経験を南町小学校でも生かして、頑張りたいと思います。これからも、開一小的の給食を残さず、味わって食べて、心も身体も大きく成長して欲しいと願っております。短い間でしたが、お世話になり、ありがとうございました。

### 給食調理 柳 和子 さん

桜の花が咲く頃、入学式と共に学校給食の仕事に就きました。正規で21年、再任用で5年、26年たち、桜の咲く頃、仕事を終えました。

楽しいことも、悲しいこともありましたが、子どもたちの給食を作ってよかったと思っています。最後の2年間、開一小的の子どもたち、そして一緒に働いた皆様に会えたことを感謝しています。ありがとうございました。

### スクールカウンセラー 山崎 淑子先生 「これからもずっと応援しています」

スクールカウンセラーとして、大好きな開進第一小学校で6年間過ごせたことに感謝しております。児童のみなさんと一緒に遊んだりお勉強したり、そして一緒に悩んで考えたりして、たくさんのお話を聞いていただき、たくさんのことを教えていただきました。本当にありがとうございました。開進第一小学校での思い出を宝物にして、みなさんの笑顔にエネルギーを、またたくさんのお話に臨んでいきたいと思っています。

これからも開進第一小学校の皆さんが自分を大切に、素直に伸び伸びと成長していくよう心から応援しています。



外国語アドバイザー 吉永 浩子先生

「Thank you!」

開一小的児童のみなさん、職員のみなさん、長い間本当にお世話になりました。ちょうど6年間、開一小的の外国語活動に携わることができました。私にはあつという間の時間でした。多くの児童のみなさんと出会い、授業ではたくさんの楽しい活動ができ嬉しかったです。児童の皆さんにはこれからも外国語活動を楽しんでいただきたいです。外国語を学ぶことで世界がぐっと広がりますよ！応援しています。

## ★シルバー人材センター派遣終了★

施設管理員 高野 勝 さん

施設管理員として、5年間勤務させていただきありがとうございました。今は、子犬（柴犬）を飼い、しつけや散歩に楽しい毎日を送っています。小学校の皆様は、先生、両親、大人の言うことをしっかり聞き、学び、理解をして、一生懸命に努力して、立派な成長を願っています。さようなら。

○○○退職・離任した皆様、今までありがとうございました。そして、これからもご活躍ください。○○○



### 110名の一年生、開一小的の仲間入りをしました！

1年 熊田 慈子

4月13日には「一年生をむかえる会」が行われました。当日の朝になると2年生からペンダントをかけてもらい、6年生に手をひかれ、3年生がきれいに飾りつけた入り口から、5年生の花のアーチをくぐり体育館へ入場しました。4年生からの校歌の歌詞や、6年生からの開一レンジャーや歌のプレゼントに感激しました。1年生もお礼の気持ちを込めて、呼びかけや「ともだちいいね」の歌を披露しました。会が終わると楽しみにしていた外遊びも始め、本格的に開一小的の仲間としてデビューした一年生。これからもどうぞよろしくおねがいします。

### 下田移動教室

5年 三井 大輔

5年生は、6月15日（木）から17日（土）までの3日間、下田移動教室に行ってきます。下田という広い太平洋が臨める豊かな土地で、魚釣りをしたり、干物を作ったりします。日常の学習とは違う経験を通して、さらに豊かな心と体を養うことを目的としています。2泊3日間の共同生活では、相手を思いやる気持ちが大切です。自分の役割を果たし、友達と協力することで、友達との絆をより深めながら大切な思い出を持ち帰ってきます。元気に行ってきます。

### 武石移動教室

6年 岡本 至

6月26日（月）から29日（木）までの4日間、6年生も移動教室に行きます。行き先は武石（長野方面）です。主な目的は、家庭や学校を離れ、自然に親しんだり友達や先生と寝食を共にしたりすることにより、心のふれあいを深めたり集団の一員としての自覚を高めたりすることです。ハイキングや林業体験では豊かな自然にふれることができます。キャンプファイヤーや集団生活の中で仲間と協力する姿勢をさらに高めていくことを期待しています。開一小的の最高学年として、ひとまわり成長して帰ってきたいと思います。

